

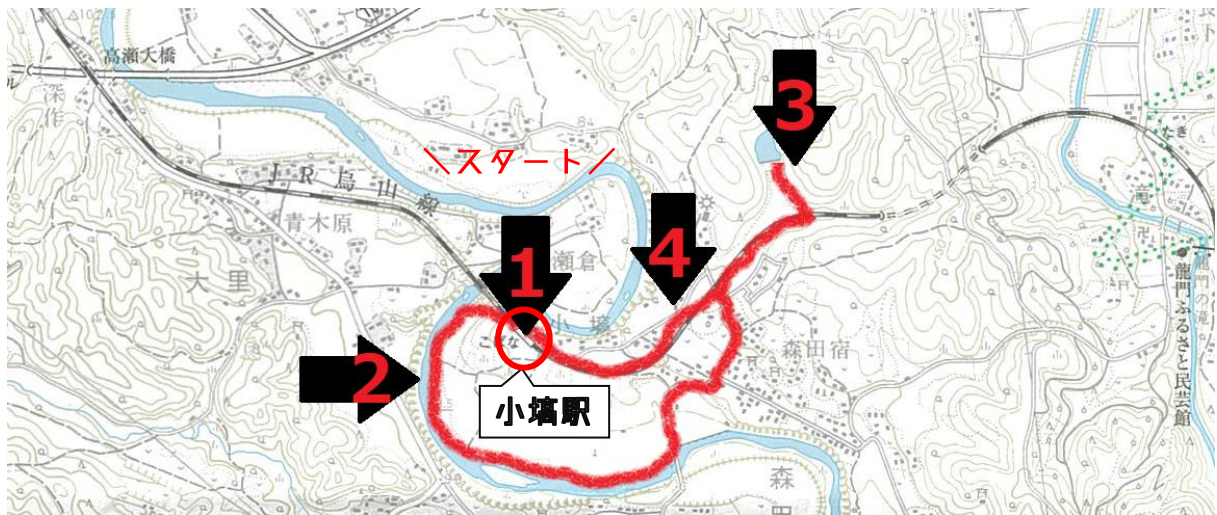
JR 烏山線を利用した3つのモデルコースをご紹介します

コロナ禍で外出自粛が続く中、ひそかなブーム?になっているお散歩。

天気の良い日に健康的なウォーキングをしながら、ジオサイトをめぐり、那須烏山市の新たな魅力を発見しよう!

現在、那須烏山ジオパーク構想で設定している3つのモデルコースのうち、今回は荒川の段丘地形と穿入蛇行を観察できる「小埴駅コース」をご紹介します。

1. 小埴駅コース



1. 小埴駅

2. 荒川層群の浸食崖 (自然環境保全地域)

→ 荒川の穿入蛇行 (曲がりくねった河川の様子) や中川層群・荒川層群の浸食崖が観察できる。河原に降りて、石ころ観察や化石探しも!?

3. 猿久保田んぼ公園

→ 丘陵地から平地にかけて、ため池・水田・土手・畑などの様々な地形を観察できる。

のどかな里山風景の中にホタルやカエルなどの様々な生態系も!

4. 森田陣屋跡

→ 近世につくられた小埴館跡 (森田陣屋跡) を見ることができる。

現在、陣屋地内には東の堀跡と西側の土塁が遺構として残るのみ。(案内板あり)



約3キロの1時間コースで、初心者向きだよ!

短めのコースながら、2種の地層・川が作った地形・海の時代がわかる化石などが観察できる、那須烏山ジオパーク構想の見どころが詰まったコース。



お知らせ

✓「長者ヶ平官衙遺跡の炭化米を探そう！」イベントを開催します

3月13日(土)に、ガイドによる長者ヶ平の民話を聞きながら、焼けて炭になった平安時代の「炭化米」を探すイベントを開催します。参加者には、長者ヶ平の竹を用いたお土産も!!☺️参加費無料で、3歳以上の方はどなたでも対象となっていますのでぜひご参加ください。

詳細につきましては、3月1日号の「広報お知らせ版」をご覧ください。

※参加受付は先着順となるため、3月1日(月)からとなります



市内にあるジオ的映えスポットをご紹介します

今月のジオフォト📷



先月の大寒波の際に、雪化粧をまとった神秘的な龍門の滝を写真に収めることに成功しました！なんと、滝の一部も凍っていました。恐るべし山の寒さ・・・☺️

自然のパワフルさと、冬の特別な日にしか見ることのできない光景に目を奪われますね☺️

猿久保田んぼ公園の水路の水底で見つけたふさふさの物体・・・これは、「カワモズク」という藻類の仲間です。きれいな水があるところに存在します。この「カワモズク」、食材として使われるものもあるそう。12月～3月頃の冬にしか見ることのできない植物で、どこにでもあるわけではないので、見つけたら何か良いことありそうですね☺️



編集後記

今月号は、JR 烏山線を利用したジオサイトをめぐるモデルコース第1弾を特集しました。小埜駅コースは、約3キロと3つのコースの中で1番短いコースなので、あまり時間をかけずに散歩とジオを楽しみたい方にもぴったり。(もちろん、ジオの魅力もたくさんあります!)ただ、河原に降りた場合は化石探しに夢中になってしまい、つい時間を忘れてしまうので要注意です・・・(^▽^)次回は、大金駅コースをご紹介しますのでお楽しみに～👉



HP.インスタでジオ情報をチェック!



NASUKARUG224

月刊ジオパークニュース 2月号 / 2月22日 発行

連絡先：那須烏山ジオパーク構想推進協議会事務局（那須烏山市生涯学習課文化財グループ内）

TEL：0287-88-6223 mail：shohgaigakushu@city.nasukarasuyama.lg.jp